

# 令和2年度下半期活動報告

西部地区まちづくりセンター

## <主な活動内容>

### オンライン会議に向けて

コロナ禍において、オンラインソフト「Z o o m」を使用した研修会に全員で参加し、パソコンや携帯電話で確認・研修を実施しました。実際に、さわやかクラブで開催した役員会の中で、館長が事務所からリモートで参加し、皆さんにもオンライン会議を通し、その場にいなくてもこんな風に繋がることのできるということを体験していただきました。今後、各関係者の方々ともオンラインにて情報交換や意見交換等していければいいと思います。



### 新春川柳句会開催

例年実施している新春川柳句会を開催しました。今年の干支である丑（うし）に因んだ課題句と自由題で募集し、手ノ子小学校の全児童29名より96句、地域の方12名より35句投句いただきました。様々な牛の様子や鳴き声から想像した子どもらしい句、自由題では、やはりコロナの収束を願う句が多くあり、小学生は各学年ごとに「特



選」「入選」を選句し、学校の朝礼で横山館長が賞状を授与し表彰しました。最後に子どもたちからサプライズで館長と公民館にお礼のお手紙をいただき、一



同感無量でした。一般の句からは、「特選」「入選」「佳作」

「館長謝選」を其々一句ずつ選句し、館長が自宅を訪問し表彰しました。

### 町の取り組み研修

飯豊町の取り組みを知るため、ながめやまバイオガス発電所を見学させていただき、後藤社長より、発電の仕組みや牛舎からの堆肥搬送方法等説明していただきました。

## スキー教室開催

今年度も大城清会長をはじめとする全日本スキー連盟指導員の方々にご指導ご協力をいただき、手ノ子スキー場を会場に西部スキー教室を開催しました。小学2年生以上で総勢27名が、基礎コース・競技技術コースに分かれ教えていただきました。昨年度は雪不足のため残念ながら授業は出来ませんでした。今年はしっかりと基本から教えていただき、子どもたちも存分にスキーを楽しんだと思います。

閉講式では全員に修了証を渡し、「去年より上手に乗れるようになったよ」「スキー楽しかったよ」と子どもたちから声があがりました。指導者の皆様にはしっかりと基本から教えて頂き、滑る楽しさも学ばせて頂いたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 夕灯のつどい開催

第7回夕灯のつどいを開催しました。例年は公民館を会場に育成会やふるさと学園、また実行委員にご協力をいただき、雪灯籠などを作っていましたが、今年は西部地区全戸にろうソクを配布し、各ご自宅の前にろうソクを立て、夕方6時に一斉に点火していただきました。



当日は『コロナの一日でも早い収束を願い、西部地区を灯りで繋ぎ地区を元気に行きましょう。』と皆さんに呼びかけ、ご協力をいただきました。それぞれ工夫しながら自宅前に雪灯籠やランタン等を作っていただいたようです。公民館前には、マジックで虹色に色を付けたペットボトルを利用し「**にじのかけはし**」、また雪灯籠や雪だるま、牛乳パックで作ったランタンに灯りを灯しました。



西部地区がそれぞれご家庭の雪灯籠の灯りで一つに繋がりました。たくさんのご協力ありがとうございました。

その他 ◎コロナ対策として、アクリル板を使って飛沫飛散防止のパーテーション作成。